

ダイバーシティ推進 オフィス ニュース

Vol. 5

みずき ▶ Diversity Promotion Office News

令和元年 8 月 30 日

SUダイバーシティ ランチミーティングを開催しました。

①子育てランチミーティング

5月20日(月)、令和元年度第1回「子育てランチミーティング」を研究機構棟2階第二会議室にて開催しました。当日は様々な部署の教職員の皆様、15名が集まりました。昼の休憩時間という限られた時間でしたが、「家事と育児の両立の大変さ」、「子供を保育園に預けるときに苦労について」、「認可保育園と無認可保育園によって延長保育の取り扱いが違う」、「小学生は学年が上がると学童保育に入りにくくなり、夏休み期間の預け先が難しい」、「大学の中にも学童保育があってほしい」等、たくさんの質問や意見ができました。様々な意見交換の中で有益な情報交換の場となりました。



② SU ダイバーシティ ランチミーティング【研究・教育エンパワーメント編】

7月4日(木)、「SUダイバーシティ ランチミーティング(研究・教育エンパワーメント編)」を臨床心理士の山下親子先生をお招きし、埼玉大学研究機構棟2階第二会議室にて開催しました。当日は埼玉大学教職員の皆様27名の参加がありました。ミーティングでは、「『困難を抱える学生』をどう理解し、どのように関わるか」について、講師の先生よりお話があり、こうした学生に対する多様な困難の現れ方とその理解を踏まえたうえで、実際に直面しているいくつかの事例について、対応の留意点を学びました。

また、「困難を抱える学生」を抱えて困っている教職員の集まりを今後も行してほしいという声が聴かれました。



講師の山下親子氏



秋の男女共同参画イベント

第3回彩の国女性研究者ネットワークシンポジウム
「埼玉県の女性研究者・技術者の
活躍推進と次世代育成に向けて」
11月15日(金)13:30 開催!
会場:総合研究棟1階 シアター教室

第3回彩の国女性研究者ネットワークシンポジウムを開催します。第1部では若手研究者・技術者が登壇し、学生に向けて、進路選択や就職活動について報告します。ポスターセッションでは、大学院生が研究成果を発表します。第2部では、同性のロールモデルがほとんどいない女性の昇進をテーマに、数少ない女性管理職の方々の経験を伺います。みなさまのお越しをお待ちしています。



第11回男女共同参画室講演会
「男に介護は難しい?ジェンダーの視点で考
える『親の老いと付き合い方』」
10月10日(木)15:30~17:00
会場:総合研究棟1階 シアター教室

本講演会では、介護する息子たちの調査を長年行ってきた、東京都健康長寿医療センター研究所研究員の平山亮氏をお迎えし、親の介護への向き合い方について、ジェンダーの視点からお話をお伺いします。「ケア=女性のしごと」との性別役割観のもとでは見落としがちな「男らしさ」とケアの相容れやすさ・共犯性などについて、私たちのジェンダー認識の盲点に切り込みながら、女性と男性が協働して介護を担っていくためには何が求められるのかをご講演いただきます。

ライフイベントと仕事の両立のための支援制度をご利用ください

支援策紹介 1

病児保育利用補助事業

制度の内容

利用者が病児・病後児保育のために、病児・病後児保育実施施設を利用した場合、その利用料金を補助します。(利用対象者一人あたり上限1日 2,000円 一家庭あたり上限 10,000円)

補助対象者: 通常利用している保育以外の病児・病後児保育を、業務上やむを得ない理由で利用する教職員(非常勤職員の場合は社会保険加入者に限る)



支援策紹介 2

学童保育利用補助事業

制度の内容

利用者の子が学童保育を利用した場合、その利用料金の一部を補助します。(上限年間 10,000円)

補助対象者: 小学生の子どもをもつ常勤の女性教員

その他の支援制度については、HPをご覧ください。

URL <http://park.saitama-u.ac.jp/~kyodo-sankaku/>

埼玉大学 男女共同参画室

検索



男女共同参画室員のご紹介

男女共同参画室員の方々を順次ご紹介いたします。

理工学研究科 教授 水野 毅

今年度から室員を拝命しております。専門は制御工学で、機械工学科(2018年度からは機械工学・システムデザイン学科)の教育を担当しています。埼玉大学に着任した1988年4月に、初めて機械工学科に女子学生(2名)が入学したことが教室会議で話題となっていました。以来、毎年女子学生は入学してくるのですが、人数はほとんど増えていません。ここにも何か壁があるようです。まずは、ここから始めたいと考えているところです。

教育学部 教授 田代 美江子

2009年7月、埼玉大学に男女共同参画室が発足されてから室員を務めています。男女共同参画室が取り組むべき課題は、女性だけの問題ではなく性別に関係なく安心して研究や教育、学問に取り組める環境、多様性が尊重され、多様性が活かされる環境を整えることだと考えております。ダイバーシティ推進環境が推進されることに室員として貢献していきたいと思っております。

人文社会科学部 准教授 ビュールクトーヴェ

私は日本に来て16年になりますが、性差による役割意識が日本では未だに根強く残っています。当時と今とはこうした性差による意識の状況はさほど変わっておらず、しかも、現在の日本の状況は16年前の欧米よりも立ち後れていると感じられます。未来を作っていく若者たちがジェンダーレスの考え方を身につけることで男女共同参画社会への実現に向けていきたいと思っております。

研究協力部 研究支援課長 西袋 和江

今年度から男女共同参画室に室員として参加させていただくことになりました。埼玉大学は、1つのキャンパスの中に、性別・年齢・国籍はもちろん、個人の置かれた事情も様々な方がおります。このような中で、埼玉大学で働いている方、学んでいる方、すべての皆さんが、お互いを認め合い、理解し合い、自分らしく生き生きと輝ける環境づくりに微力ではございますが、携わっていききたいと思っております。

For Students

詳細は男女共同参画室 HP をご覧ください。▶ <http://park.saitama-u.ac.jp/~kyodo-sankaku/>

理化学研究所 和光キャンパス見学会

9月24日(火)開催!

今年度第1弾の「彩の国女性研究者ネットワーク訪問セミナー」では、理化学研究所を訪問します。今本細胞核機能研究室、Kim表面界面科学研究室を見学し、研究紹介に加えて、両先生方のキャリア選択やWLBについてのお話を伺います。

カルソニックカンセイ株式会社 実験研究センター見学会

11月27日(水)開催!

コックピットモジュール、電子、熱交換器、空調、コンプレッサーなど、クルマの重要な役割を担う製品群を開発・提供しているカルソニックカンセイは、世界15か国に展開するグローバル企業です。同実験研究センターは、風洞実験、電波暗室、衝突実験などアジア最大級の実験装置を備えています。めったに中に入れない施設に入り、第一線で働く研究者からお話を伺います。

ダイバーシティ論入門

第3ターム 3・4限開講!

今年度は、本学初となる授業「ダイバーシティ論入門」を基盤教育において開講します。「障がい」「性」「エイジング」「移民」「ジェンダー」などをテーマに、毎回、多彩なゲスト講師をお呼びし、現代社会をダイバーシティの視点から読み解きます。多様な個性、価値観、考え方を尊重する生き方とは何かを考えてみませんか。

